

当社は環境省が推進する「リーディングテナント行動方針」に賛同しました



当社は、グループ全体で「2025年までにCO2排出実質ゼロ、2040年までにCO2排出完全ゼロ」を掲げ、戦略的に気候変動問題に取り組んでいます。2029年までにLEED認証取得（または同等の国際グリーンビルディング認証）かつ再生エネルギー電力が調達可能なビルに入居すること、2030年までには使用電力を100%再生エネルギーに切り替えること、ガス等の化石燃料は使用しないこと、そしてグリーンリース等によりエネルギー消費量を削減することを目標にしています。

これらの取り組みと、環境省が推進する「リーディングテナント行動方針」の目指す方向が合致していることから、「リーディングテナント行動方針」に賛同することを表明しました。

環境省は2050年にカーボンニュートラル実現を目指すという温室効果ガス削減目標の実現に向けて、テナント企業等による脱炭素化への取り組みを取りまとめた「リーディングテナント行動方針」を2021年9月に策定しました。

この行動方針への賛同者を募集・公表することで、テナント企業等のZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）等を始めとした脱炭素化に資する建物へのニーズ、入居後の建物オーナーと協力した脱炭素化への取り組みに対するニーズを広く発信し、建物オーナーによる脱炭素なビルの供給を後押し、テナントビル等の脱炭素化を促進することが期待されます。

行動方針は、大きく「入居先選定時の行動方針」と「入居後の行動方針」の2つで構成され、入居先選定時、入居後それぞれで①省エネ（エネルギー性能の向上、消費量の削減）、②再生可能エネルギーの活用、③安全性、健康・快適性、知的生産性の確保を理念としています。

当社は、この方針に賛同し、脱炭素社会に貢献できるよう取り組んでまいります。

参考資料

- 環境省 ZEB Portal : <https://www.env.go.jp/earth/zeb/tenant/index.html>
- リーディングテナント行動方針 : https://www.env.go.jp/earth/zeb/tenant/05.html#al1_r
- レンドリース・グループ・ミッションゼロ（英語） : <https://www.lendlease.com/missionzero/>